

報道関係各位

visumo

2025年12月9日

株式会社 visumo

visumo、熊本市公式移住情報サイトに導入。 SNS投稿活用で、シティプロモーションのDXを支援

本リリースのポイント

- SNS投稿活用で移住希望者に「リアルな暮らし」を伝える新しい自治体DX
- 簡単運用で、持続的な情報発信を実現
- 観光誘致などの自治体活用も広がる

株式会社 visumo（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：井上純、証券コード：303A）は、顧客体験（CX）を向上しクリエイティブ活用のROIを最大化するビジュアルマーケティングプラットフォーム「visumo（ビジュモ）」を提供しています。

この度、熊本市（経済観光局産業部雇用対策課）が運営する熊本市公式移住情報サイト「熊本はどう？」に、当社のSNS連携機能「visumo social」が導入されたことをお知らせいたします。市民がSNSに投稿した写真や動画（UGC）をサイトに活用し、行政だけでは伝えきれない「リアルな暮らし」の魅力を発信。移住検討者の不安を解消し、持続可能な情報発信を実現します。


visumo

熊本市公式移住情報サイトに導入
シティプロモーションのDXを支援

熊本はどう？

みんなの写真
#くまいろ

熊本市で、見たもの・体験したこと・日常のひとコマなど、あなたが感じた熊本を「#くまいろ」をつけてInstagramに投稿していませんか？



一覧を見る

Powered by visumo

導入の背景

熊本市では、公式Instagramを運用していましたが、移住促進サイトとの連携が不十分で、発信情報の有効活用が課題でした。行政発信だけでは伝えきれない「リアルな暮らし」の魅力を届け、移住検討者の不安を解消するため、市民が発信するUGC（ユーザー生成コンテンツ）に着目。サイトとの連携で相乗効果を高めることを目的に、この度の「visumo」導入に至りました。

ハッシュタグ投稿で暮らしの魅力を可視化し、「熊本への愛着」を醸成

熊本市では、Instagram投稿にハッシュタグ「#くまいろ」を付けて発信された写真を「visumo」で収集し、移住サイトに掲載。投稿者の許諾を得た UGCを活用することで、行政からだけでは発信できない日常の風景や食文化、地域コミュニティの温かさを可視化します。



| visumoとの連携イメージ



“熊本市 経済観光局産業部雇用対策課 ご担当者様のコメント”

熊本市公式移住情報サイト「熊本はどう？」のリニューアルにあたり、リアルな熊本での暮らしをどう伝えるか検討してきました。その中で、「visumo」を活用し、一般の方の投稿をサイト内に取り入れることで、よりリアルな生活を発信できるのではないかと考えています。

そこで、ぜひ熊本市にゆかりのある方も、そうでない方も、熊本市で見た美しい風景やおいしいグルメ、県外の人伝えたい熊本の魅力など、熊本市に関連する写真を「#くまいろ」をつけて投稿してください！皆さんと一緒に、熊本市の魅力を全国にアピールしていけたら嬉しいです！

”

なぜ、visumoはシティプロモーションを「持続可能」にするのか？

シティプロモーションの成否は、一過性の施策でなく「いかに継続できるか」がポイントです。

「visumo」がその“持続可能性”を実現できる理由は、以下の3つに集約されます。

1. 専門知識不要の「簡単操作」

プログラミング等の専門知識は一切不要。直感的な管理画面の操作で、ウェブサイトへのUGC掲載を実現。

2. 運用工数を削減する「効率運用」

ハッシュタグ投稿を自動収集。管理画面上で投稿者への許諾管理までを一元化。運用工数を大幅に削減。

3. 安心の伴走型「サポート体制」

導入準備から運用まで、専任のカスタマーサクセスが手厚くサポート。

移住促進から観光、特産品販促まで。広がる自治体DXの可能性

「visumo」は、すでに一般社団法人長崎国際観光コンベンション協会が運営する長崎市公式観光サイト「travel_nagasaki」や公益社団法人石川県観光連盟が運営する石川県の観光/旅行サイト「ほっと石川旅ネット」でもご活用いただくななど、導入が進んでおり、移住促進以外にも幅広い応用が可能です。

- **観光誘致** : 観光客の投稿で旬の魅力を発信し、まだ知られていないスポットの魅力を UGC で発掘。
- **特産品の販促** : ふるさと納税等での返礼品を使った料理写真などをサイトに活用し、購入意欲を促進。
- **市民協働の推進** : 市民活動の投稿を可視化し、シビックプライドの醸成や新たな参加者の促進に貢献。

出典 :

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000074.000050732.html>
<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000113.000050732.html>

“ 株式会社 visumo 代表取締役社長 井上純のコメント ”

この度、歴史と自然の魅力あふれる熊本市様の移住促進という重要なプロジェクトに、「visumo」が貢献できることを大変嬉しく思います。EC の購買体験向上で培った我々の「人々の想いがこもったリアルな体験を可視化する」というノウハウは、モノを売るだけでなく、地域の価値を高め、人と地域を繋ぐためにも活用できると確信しています。

市民一人ひとりがシティプロモーターとなり、その町のファンを増やしていく。私たちはテクノロジーの力で、そうした新しい形の地域活性化を全国の自治体様と共に実現していきたいと考えております。

”

株式会社 visumo について

visumo

クリエイティブをAIで最適化
CXを向上する







visumo は、クリエイティブを AI で最適化し、顧客体験 (CX) 向上と ROI 最大化を実現するビジュアルマーケティング プラットフォームです。

SNS 上の UGC、スタッフ投稿、動画、レビューなど多様なクリエイティブ資産を収集・一元管理し、EC サイトやブランドサイトにノーコードで簡単に活用できます。

エンゲージメント・購入率・回遊率・滞在時間の向上などさまざまな課題解決に向けて、「収集・活用・分析」まで All in One で提供。Instagram 連携 UGC 活用、動画接客、AI レコメンド、SNS ライクなユーザー体験を実現できる各種テンプレートなど、幅広い施策を支援しています。専任カスタマーサクセスによる支援も強みで、ファッション、コスメ、インテリア、食品等 1,000 社以上の企業様にご利用いただいています。

visumo が提供するクリエイティブ活用プロセス



visumo は、「ブランドの想いが詰まったクリエイティブを消費者に最適な形で届ける」をミッションに、デジタル人材不足の問題に対し、「誰でも簡単にデジタル活用できる世界を創る」ことを目指して、ビジュアルマーケティングを推進していきます。

● visumo サービス紹介サイト

<https://visumo.asia/>

● お役立ち資料ダウンロード

https://visumo.asia/whitepaper_dl

※本プレスリリースに記載されている会社名および商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。

株式会社 visumo 会社概要

所在地：東京都渋谷区神宮前 6 丁目 10-11 原宿ソフィアビル

代表者：代表取締役社長 井上 純

設立：2019 年 4 月

事業内容：ビジュアルマーケティングプラットフォーム「visumo」等の開発、運営

URL：<https://visumo.asia/>

本件に関するお問い合わせ先

株式会社 visumo 03-6822-4888

PR 担当 中山 info@visumo.co.jp

IR 担当 楠 ir@visumo.co.jp